科目名		授業形態	担当教員名	
血液浄化装置学Ⅱ		講義	林田 健	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
医療現場において透析医療の質を高く維持するために臨床工学技士に求められている資質は少ない。本講義では、血液浄化装置に用いる装置、安全管理、アフェレンス療法について幅広く講義する。				
授業の到達目標				
血液浄化装置に使用する薬剤、装置について、アフェレンス療法について理解する。プライミングについて理解し、実践できる。				
授業計画				
回	内容			
1	患者管理(5)糖尿病性腎症			
2	患者管理(6)CKD-MBD、腎性貧血			
3	透析関連装置・薬剤(1)水処理装置			
4	透析関連装置・薬剤(2)透析液供給装置と透析用管理装置			
5	透析関連装置・薬剤(3)個人用透析装置			
6	透析関連装置・薬剤(4)透析液の種類と特徴			
7	透析関連装置・薬剤(5)抗凝固剤の種類と特徴			
8	透析中の安全管理(1)透析機器の安全対策・感染対策			
9	透析中の安全管理(2)透析中の事故対策			
10	腹膜透析			
11	アフェレンス療法(1)血漿交換療法			
12	アフェレンス療法(2)吸着療法			
13	プライミング練習(1)回路準備			
14	プライミング練習(2)プライミングの実践			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
最新臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置	施設協議会	医歯薬出版		
血液浄化療法 ハンドブック 2024	透析療法合同専門委員会	協同医書出版社		
臨床工学技士のための血液浄化療法フルスペック	金子岩和	メジカルビュー社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				